

令和6年度熊本県公立学校教員採用選考考査(教諭等)調査票		国籍	日本
受考校種(○で囲む)	受考教科等		受考番号
小学校 小・中学校 中学校 高等学校 特別支援学校(学級)	社会		高等学校志願者は、地理歴史、公民、理科、工業、農業と書かないこと。実施要項1～2頁の教科等を参照して記入すること。 0123
ふりがな	ひご ひばり	昭和 56年 2月 5日生 平成	カラー写真貼付欄 最近3か月以内に撮影した上半身脱帽の鮮明なもので、裏面に校種、教科等、氏名を記入しておくこと。 (縦4cm×横3cm)
氏名 (戸籍上の漢字使用)	肥後 ひばり		43 歳 (令和6年(2024年)3月31日現在の年齢)
性別	女		
※記載は任意です。未記載とすることも可能です。			
特別支援学校(学級)受考者は、右の校種に希望順位1、2を記入すること	小・中学校	特別支援学校	
大学院修士課程等在学者及び進学者に対する名簿登載期間延長の希望	<input checked="" type="checkbox"/> 無・有(1年間・2年間) ※全受考者必ず記入すること		
特別支援教育専攻科等進学者に対する名簿登載期間延長の希望	<input checked="" type="checkbox"/> 無・有(1年間) ※全受考者必ず記入すること		
中学校教諭等受考者で小学校教諭の免許状所有及び取得見込者のみ	小学校への配置の可否 (<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可)		
最終学歴 (下の備考参照)	東肥大学大学院人文社会学研究科修士課程		昭和 平成 令和 19年 3月 25日 卒業・ 修了 卒業見込・修了見込
教員免許状	高専地歴	昭和 平成 令和 19年 3月 31日 <input checked="" type="checkbox"/> 取得 取得見込	免許以外で担当できる教科 〔中学校教諭等志願者のみ〕
	高専公民	昭和 平成 令和 19年 3月 31日 <input checked="" type="checkbox"/> 取得 取得見込	
	特支二 知・肢	昭和 平成 令和 6年 3月 31日 <input checked="" type="checkbox"/> 取得 取得見込	1年 音楽、英語
	中一社会	昭和 平成 令和 15年 3月 31日 <input checked="" type="checkbox"/> 取得 取得見込	2年 音楽
	小一	昭和 平成 令和 17年 3月 31日 <input checked="" type="checkbox"/> 取得 取得見込	3年 音楽
在学中特に研究した事項	<input checked="" type="checkbox"/> 無・有(意志動詞の無意志的用法に関する一考察)		
特技・資格	<input checked="" type="checkbox"/> 無・有(ピアノ、トランペット、書道五段)		
趣味	<input checked="" type="checkbox"/> 無・有(読書)		
在学中のクラブ活動等	高等学校 <input checked="" type="checkbox"/> 無・有(ソフトボール)	大学等 <input checked="" type="checkbox"/> 無・有(ソフトボール)	
担当できるクラブ活動等	<input checked="" type="checkbox"/> 無・有(ソフトボール、吹奏楽)		
現住所	〒862-8609 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号		TEL(自宅)096-383-1111 TEL(携帯)090-xxxx-xxxx
2月以降または卒業後の連絡先 ※生活の本拠地や実家等	〒869-0532 熊本県宇城市松橋町久具400の1		TEL(自宅)0964-32-2111 TEL(携帯)090-xxxx-xxxx
ボランティア活動等 (教職科目を除く)	<input checked="" type="checkbox"/> 無・有(〇〇ボランティア・グループ部員 〇〇子ども会の指導)		
司書教諭の資格	<input checked="" type="checkbox"/> 無・有・取得見込	既往症 <input checked="" type="checkbox"/> 無・有	

〈備考〉

※ すべて「見込」は令和6年(2024年)3月31日で判断すること。したがって、例えば大学院博士前期課程を令和7年(2025年)3月に修了する者は、大学院修了見込ではなく、大学卒業とすること。

※ 最終学歴は、博士や修士、学士、短期大学士(準学士)等の資格を取得した学校を記入すること。ただし、免許状取得のための通信教育部や科目履修は、記入せず、裏面の履歴欄に記入すること。

※ 教員免許状欄には、受考教科等を優先して記入し、複数の免許状を所有している者は校種の違う免許状を優先して記入すること。

※ 訂正は、修正液や修正テープ等は用いず、二重線をひいて、傍に正しいものを書くこと。

※ 電話番号については、確実に連絡が取れる番号を記入すること。(重要な連絡が取れないことがある。)

※ 「2月以降または卒業後の連絡先」欄については、生活の本拠地や実家等、採用決定後、配置先等の書類を確実に受け取ることができる場所等を記載すること。

本県以外の現職の教諭(私立学校を除く)の方は、その勤務地の都道府県(政令指定都市)名を朱書きで記入すること。

